

中学校給食 News

第1号

令和4年10月18日

茅ヶ崎市教育委員会学務課

「茅ヶ崎市は中学校給食についてどう考えているの?」「中学校給食はいつから始まるの?」など、中学校給食への期待や疑問など様々なお声を頂戴する機会があります。この中学校給食ニュースを通して、現在の進捗状況や課題などをタイムリーにお伝えしていきます。

創刊号である今回は、『茅ヶ崎市が目指す中学校給食』についてお知らせします。

茅ヶ崎市が目指す中学校給食とは・・・?



学校給食は、生徒の心身の健全な発達に役立つことはもちろん、生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養ううえで重要な役割を担っており、茅ヶ崎市では次のような考え方による中学校給食の実施を目指しています。

① 生徒の健やかな成長を考えた給食を提供します

- ⇒ 中学生の3年間は、特に身体的、精神的に発達が著しい時期であるため、学校給食実施基準(文部科学省)に基づいた適切な栄養が摂取できる給食を提供します。
- ⇒ 様々な食材や献立に触れることによって、食に関する実践力を身につけることを目指します。
- ⇒ 給食が日々の楽しみの一つとなるような、魅力ある献立づくりに努めます。

【次のページに続きます】

② 安全安心な給食を提供します

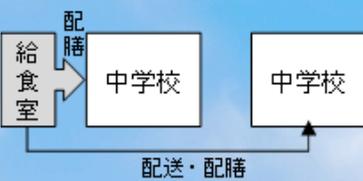
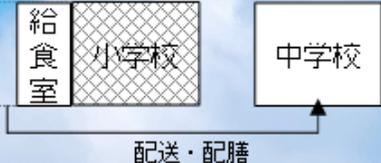
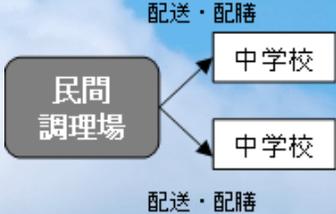
- ⇒ 使用する食材は、国内で加工、生産しているものを優先します。
- ⇒ 食材の保管、調理等における全ての過程で、大量調理施設衛生管理マニュアル(厚生労働省)や学校給食衛生管理基準(文部科学省)などに基づいた衛生管理を徹底します。

③ 食育と茅産茅消を推進します

- ⇒ 旬の食材や地場産物等の新鮮な食材を積極的に使用し、様々な食文化について理解を深められる給食を提供します。
- ⇒ 既製品を極力使用せず、手作りを基本としたおいしい給食づくりに努めます。
- ⇒ 給食と一緒に食べられる喜びを感じられる空間づくりに努めます。

こうした考え方による中学校給食を実施するための方式は様々ありますが、各中学校の施設の状況や、現在の授業日程等を踏まえたうえで、昼食時間を確保することや、全中学校での給食をできるだけ早く実現するため、茅ヶ崎市ではデリバリー方式による中学校給食の実施を目指しています。

【給食の実施方式】

自校方式	兄弟方式	親子方式	センター方式	デリバリー方式
学校内に給食調理場を新築し、調理した給食を当該校の生徒が喫食する方式	「兄」となる中学校内に共同調理場を新築し、調理した給食を「弟」となる中学校に配送する方式	「親」となる小学校で調理した給食を「子」となる中学校に配送する方式	給食センターを建設・運営し、調理した給食を各校に配送する方式	民間事業者の調理施設で調理した給食を各校に配送する方法
				

中学校給食の実施にあたり、学校運営への課題を抽出し今後の検討につなげていくため、中学校給食モデル事業を実施します。
中学校給食ニュース第2号では、モデル事業について詳しくご紹介します！